

EN-S-037: 共同配送への変更

【削減方法】

- 共同配送の実施により、複数の荷主の配送物を集約して効率的に配送することで配送にかかる化石燃料の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① 個別配送から共同配送へ変更すること。
- ② プロジェクト実施前後ともに配送はトラックによって行われること。
- ③ プロジェクト実施前の配送ルートに含まれる配送先及び荷主が、プロジェクト実施後も算定範囲にすべて含まれること。
- ④ プロジェクト実施前の対象トラックにおける1年間の累積値（燃料使用量及び各配送先への配送重量）が把握可能であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

- プロジェクト実施後の配送先への配送物を、共同配送することなく、個別配送する場合に想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後の対象トラックにおける燃料使用量及び各配送先の配送重量
- プロジェクト実施前の対象トラックにおける燃料使用量及び各配送先の配送重量（原則、直近の1年間の当該値を基にベースラインの原単位を算定）

【方法論のイメージ】

